



# れんけいと支援



富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112 (代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2013年9月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

## 病院の目標と共に歩む 看護部



副院長 看護部長 中田しのぶ

当院は「地域医療のリーダー病院」という長期の目標を掲げ、地域の医療機関や施設と連携し「地域で完結する医療」を構築しています。看護部においては「地域と連携し、看護活動の中心的役割を担う」を目標に、「良質」「思いやり」「つながり」をモットーに、日々精進しているところです。

さて、今年度、看護部は病院の目標に沿い、5つの大きな目標を持ち船出しました。

- 1) 患者・家族が満足する診療・看護の提供
- 2) 継続看護の向上
- 3) チーム医療の充実と活性化した組織づくり
- 4) 看護師がいそいそ働く組織づくり
- 5) 個人のキャリアを認識し、レベルアップを図る

4月からこれらの目標を達成するため、将来の看護ビジョンを描きながら、実施している主な活動をご紹介します。

### 1) 選ばれるシステム作り

外来待ち時間は、従来から看護部で待ち時間の長短のみ調査していましたが、ここから脱却し、他職種と協働で満足度を含めた調査・対策を考えています。また、待ち時間を利用して看護師による風邪予防などのミニ講座など今後企画しています。

### 2) 継続看護のために

安全・安心な療養生活（退院後も視野に入れた）を送るために、薬剤師と協働で、患者・家族に相応した内服の指導方法を話し合い、実践しています。

### 3) チーム医療と組織の強化

病気を中心に多職種が診療に関わるチーム医療第1号である「大腿骨頸部・転子部骨折プロジェクトチーム」が立ちあがりしました。現在、チーム全員が共有できるマニュアル（入院前から退院後）を作成しています。これによって看護師の主体性を上げ、専門性を向上させる機会になればと期待しています。

### 4) 働きやすい職場環境づくり（ワークライフバランスの推進）

看護師が働き続けるには、勤務環境の改善やキャリアの充実が必要です。当院では既に教育プログラムがありますが、更に、看護師の自立的成長を支えるため、仕事と生活の調和を考えた教育体制を現在構築しています。

看護部は病院の組織の中でも、人員の6割以上を占める最も大きな所帯です。大きな船を沈没させないための舵取りを最重要と考え、病院の方針が看護部の方針に、そして、各単位の目標に繋げ、大きく前進できる看護部でありたいと常に考えています。

## Contents

病院の目標と共に歩む看護部	1
9月の地域連携・開放型病床症例検討会報告	2
研修・講演・勉強会のご案内	3
外来部門の紹介	4
医師不在のお知らせ	4
編集後記	4

## 1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：10月8日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「末梢動脈疾患（PAD：peripheral artery disease）治療の実際」

下肢の動脈硬化性疾患は以前は閉塞性動脈硬化症（ASO：arteriosclerosis obliterans）と呼ばれていましたが、最近ではより広い意味で、冠動脈以外の大動脈及びその分枝の動脈硬化に伴う閉塞や狭窄を総じて末梢動脈疾患（PAD：peripheral artery disease）と呼ぶことが一般的になってきています。PADは脳梗塞や心筋梗塞など脳および心臓血管病変と強く関連

呼吸器血管外科 関 功二  
していることが分かっており、PADは単に『下肢の疾患』というものではなく『全身の動脈硬化性リスクのコントロールが必要な疾患』という認識で診断・治療を行うことが重要になってきています。

今回は当科で経験した症例を提示しながら、PADの診断や治療の実際について紹介させていただきます。

2) 症例検討（2例）

①『心房粗動にカテーテルアブレーションを施行した1例』

循環器内科 打越 学

②『抗KANNO保有女性の妊娠・分娩管理経験』

（紹介医）家城産婦人科医院 家城 匡純 先生 産婦人科 三輪 正彦

### 予告

日時：11月12日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

① ミニレクチャー：水頭症の治療

脳神経外科 得田 和彦

② 症例検討 耳鼻咽喉科・歯科口腔外科の2例を予定しています。

## 2. 内科CPC

日時：10月8日（火）17：30～

場所：医局カンファレンス室

## 3. 医療機器研修会

日時：10月1日（火）17：45～18：15

場所：集団指導室

○テーマ 「低圧持続吸引器のしくみと使用方法について」

○講師 臨床工学技士 山崎 圭梨

## 4. プレストケア（乳がん）勉強会

### 第1回

日時：10月2日（水）18：00～19：00

場所：医局カンファレンスルーム

○テーマ 「インプラントを用いた乳房再建」

○講師 外科医師 福島 亘

### 第2回

日時：10月17日（木）18：00～19：00

場所：1階 デイケア 作業療法室

○テーマ 「乳房再建術を受ける乳がん患者へのケア」

○講師 乳がん看護認定看護師 加藤 直美先生  
（女性クリニックWeとやま）

## 5. 糖尿病研究会定例学習会

日時：10月3日（木）17：45～18：45

場所：集団指導室

○テーマ 「糖尿病と心疾患」

○講師 内科医師 余川 茂

## 6. 緩和医療委員会 学習会

日時：10月8日（火）17：45～18：45

場所：集団指導室

○テーマ 「エンゼルケアについて」

○講師 ターミナルケアエキスパートナース  
早瀬 秀子

## 7. 感染予防対策学習会

日時：10月11日（金）①12：15～13：00

②17：30～18：15

（①②とも同じ内容です。）

場所：講堂

○テーマ 「職業感染予防策～血液・体液暴露予防策～」

○講師 感染管理認定看護師 平野 規久

## 8. 乳腺術後症例検討会

日時：10月15日（火）16：00～

場所：病理検査室

対象：医師、臨床検査技師、放射線技師、他

\*日時が変更になる場合がありますので、参加希望の方は事前にご連絡ください。

## 9. 褥瘡対策学習会

日時：10月25日（金）17：45～18：45

場所：集団指導室

○テーマ 「適切な体位と体圧分散寝具、圧の測り方」

○講師 看護師 松野 由美子

## 10. NST学習会

日時：10月28日（月）18：00～19：00

場所：講堂

○テーマ 「寝たきりの方への口腔ケア」

○講師 歯科口腔外科医師 高橋 勝雄  
歯科衛生士 吉松 由美子

## 11. 看護研修

### 《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：10月2日（水）17：40～18：40

場所：講堂

○テーマ これだけは熟知したい心電図の  
基本知識と技術 **基礎**

日時：10月16日（水）17：40～18：40

場所：講堂

○テーマ ここまで知るべき、  
心電図モニタリングと病態予測 **応用**

# 外来部門

## の紹介



### 今月は 呼吸器・血管外科外来

呼吸器・血管外科外来は、呼吸器疾患・縦隔・胸壁・胸膜疾患・甲状腺疾患・血管（動脈・静脈）疾患・手掌多汗症などの外科治療を行っています。専門医4名・看護師2名・医療助手1名で、安全で安心な医療を提供できるようにスタッフ一丸となり日々の診療にあたっています。

呼吸器疾患の治療方針は患者さんのQOLを重視し、内科・放射線科・病理診断科などとの連携をとり決定されます。また術後の長期的経過観察の必要性を考慮し開業医の方々との連携を大切にしています。

血管疾患では、食生活の欧米化にともない動脈硬化が原因である血管病に対しバルーン拡張術やステント挿入術などの最先端技術を併用した手術なども行っています。また救急搬送時は常時対応できるように取り組んでいます。

最近では下肢静脈瘤が気になり受診される方が多いです。弾性ハイソックス着用指導と日常生活指導を行っていますが、治療しない限り徐々に悪化していきますので早目に受診されることをお勧めします。

患者中心の医療を提供するために、他科との連携そして地域の開業医の方々との連携をこれからも大切にしていきたいと思っております。今後も呼吸器・血管外科外来を宜しくお願いします。



## 予告 平成25年度 地域医療連携 担当者交流会・講演会のお知らせ

日時：平成25年12月12日（木）16：00～19：00

場所：富山市民病院 3階講堂

●担当者交流会：グループワーク16：00～17：00

●講演会 17：30～19：00

テーマ「ポジティブ思考」で始める在宅ケア

講師：大坪医院（大阪府堺市）看護師 大坪よし子氏

## 医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

10月分

科名	不在日	医師名	科名	不在日	医師名
内科	15日、16日	余川	外科・消化器外科・乳腺外科	10日	吉川
	9日、11日	林		11日	佐々木
	8日	大田	呼吸器・血管外科	18日	瀬川
	24日、25日、29日	清水	整形外科・関節再建外科	4日、15日、18日	澤口
	21日	水野	形成外科	21日、22日、23日	置塩
精神科	21日、23日、25日	長谷川	脳神経外科	17日、18日	山野
外科・消化器外科・乳腺外科	3日、7日、10日、17日、21日、24日、28日、31日	泉	産婦人科	11日、18日	長谷川
	24日、25日	福島	眼科	4日	八田
	25日	月岡	麻酔科	4日	永川

※ その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

## 編集後記

今年の夏は日本列島が記録的猛暑になりました。そのため 熱中症で入院や体調を崩された方も多く、また、雨が降ったかと思ったら大雨で『ゲリラ豪雨』という状況でした。異常な降水量のため各地では大規模な水害に襲われ、自然の力の恐ろしさをあらためて知らされました。

先日『知っているようで知らない院内のライフライン』というテーマの学習会（ME機器研修会主催）に参加しました。施設説明のあとに院内見学がありました。エネルギーセンターの担当者の案内で裏側通路や地下通路など屋上まで行きました。タンクやケーブルやパイプなどの資材は耐震設備で整っていましたし、院内のライフライン（電気・医療ガス・水）の中枢ともいえる監視装置は、各部署の温度・圧量・重量など24時間体制で表示していました。この貴重な体験でより一層防災意識を高めたとともに当院のライフライン管理の安全を確信いたしました。

健康管理科 桶口美津子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 FAX 076 (422) 1154

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス [shien@tch.toyama.toyama.jp](mailto:shien@tch.toyama.toyama.jp)